

図書館だより

18号

2019 .Apr.

THEN YOU WILL KNOW, THE TRUTH , AND THE TRUTH WILL SET YOU FREE. JOHN8:32

聖書翻訳の難しさ

図書館長 木内 伸嘉

一昨年の秋、『聖書 新改訳2017』が発刊されました。47年ぶりの新改訳聖書の改訂、しかも全面改定でした。私はその翻訳チームの中で旧約主任という立場を頂き、正式には9年間、改訂の必要が検討され始めた2001年から、かれこれ17年近く、新改訳聖書の訳文と取り組んできました。聖書翻訳の難しさは、少し考えただけでも想像がつくことかと思えます。二千年、三千年前の、しかも、言語、文化、気候風土が日本とはかけ離れたところで生み出された「古文書」を、現代の日本人に伝達するという作業です。ヘブル語、ギリシア語の知識が必要であるのはもちろんですが、それだけでは訳せません。聖書には古代中近東の生活・文化、宗教、もっと細かく言えば、行政組織、法制度、経済、農業、建築・工芸、戦争、食生活、病気、通過儀礼などなど、現代の日本とは異なるありとあらゆることが出てきます。しかも、旧約聖書の場合、時代によって異なることも少なくありません。そして、このような古代のテキストを翻訳するに際し、現代の私たちは十分とは言えない知識で対応せざるを得ません。幸い、聖書翻訳には長い伝統があり、先人の業績の上に立って作業することができますので、ゼロからではないという点では救いがあります。



次に原文の意味が把握されたとしても、今度は日本語の問題となります。旧約聖書の場合、日本語とヘブル語の関係が問題となってきます。たとえば、日本語は動詞が最後に来ますが、この一点だけでもヘブル語の訳は難しくなります。加えて、日本語の場合、

旧新両約聖書、約三万一千節のほとんどの節において、ひらがな、カタカナ、漢字の使い分けに配慮しなくてはならないという課題もあります。

しばしば、聖書翻訳においては、「原語を分かりやすい日本語に」との目標が掲げられます。分かりやすい日本語である必要はありますが、「分かりやすさ」を追求して原文から離れるということがしばしば起こります。しかし、今回の改訂では優れた日本語チームとの協

同により、課題は残るにせよ、かなりの程度その目標が達せられて、忠実に原文を反映した読みやすい訳文となっているのではないかと、そのように自負しています。

私自身、17年前、聖書翻訳がいかに難しいかについて何も分かっていませんでしたが、以来多くのことを学ぶことができました。今後も聖書学の進展と日本語自体の変化を考慮した聖書翻訳の改訂作業が継続されていく中で、その「難しさ」を少しでも次世代に伝えていければと願っています。



もっと知りたい人へ

『聖書翻訳を語る』新日本聖書刊行会編、いのちのことば社、2019年1月発行

『聖書新改訳2017』で何がどう変わったか、主要な変更点について解説されています。是非一読をお勧めします。



Contents

私にとっての出会い	2
長下部先生のお勧め図書	3
本の周りにいる卒業生	4
卒業生お勧めの図書	5
キリスト教古典を読もう	6
寄贈書のお知らせ	7
貸出ランキング	8

Voice of Faculty

このコーナーは、東京基督教大学で授業を教えておられる先生に、図書館・本にまつわるお話をうかがうコーナーです。

Osakabe Yutaka

私にとっての「出会い」 長下部 穰

TCU在学中に2年間留学する機会をいただきました。留学の審査に合格するための英語力はギリギリで、当時の担当者だった先生から、「この英語力だと相当苦労することになるけれども、本当に努力する意志はありますか」と尋ねられたことを今でも覚えています。「心の中は燃えています」と答え、何とか審査を通過して留学が叶ったのはよいものの、忠告通り、毎日文字通り朝から晩まで課題に追われて過ごす2年間でした。そんな私にとって、毎日通いつめた図書館はまさに「恋人」のようでした。この春入学した学生の皆さんにとっても、TCUの図書館がそのような存在となるように願っています。

さて、つい数年前まで私も皆さんと同じような「学生」という身分でした。学生生活とは、「読むこと」と「書くこと」がその大半を占めるといってよいでしょう。現実的には、授業の課題のために、仕方なく読み、仕方なく書かなければならないことが多いかもしれません。しかし、そのように強いられた中でも、ご自分の好きな分野やテーマにきっと出会うことでしよう。

私にとっての「出会い」は、「宗教社会学」と「キリスト教社会倫理」でした。大学での授業で、中絶の是非に関して哲学的に論じられた本が課題として出されました。詳細は割愛しますが、その著者は「どんな場合でも中絶はキリスト教的には相応しくない」と結

論づけ、例えば女性がレイプによって身ごもった場合でも中絶は認められない、と論じていました。

中絶の是非の議論は横に置いておいたとして、これは読んだ時に、私は、それは確かに「キリスト教的に正論」であるかもしれないけれども、そのような「正論」に基づいて法律が作られた場合、傷つく人々や「生きづらさ」を感じる人々がいるはずだと感じました。このとき、現在に至るまで私が持っている学術的・実践的問題意識がある程度固まったように思います。それは、キリスト教が社会制度・意識の改善にどのように貢献し得るかと同時に、キリスト教がどのように社会制度・意識の問題の元凶となり得るかを、実証学的に明らかにすることでした。

そのような分野・テーマを選んだ以上、キリスト教を批判的に論じている文献をよく読むことになりました。基本的にはあくまでも学術的な立場からそのような議論と取り組むわけですが、時には、信仰の基盤を根本的に問い直すような事例や理論を知ることもあります。クリスチャンである皆さんの多くにとって、教会や社会のために学びを役立てたいと思っている方も多いと思います。しかし、キリスト教は素晴らしい宗教だと、いう文章ばかり読んでいては、それも叶わないのではないのでしょうか。TCUでは、時にキリスト教に批判的な本にも取り組んでいただきたいと思います。そのような本と出会うためにも、ぜひ図書館に足を運んでください。

長下部 穰先生 Profile

1981年茨城県生れ

所属教会：日本福音キリスト教会連合 布佐キリスト教会

学歴：東京基督教大学・東京基督神学校、バイオラ大学、立教大学、アバディーン大学、

専門分野：宗教社会学、キリスト教社会倫理

現在、ワールド・ビジョン・ジャパン・信仰と開発担当コーディネーター、東京基督教大学非常勤講師、上智大学研究員。趣味は、宗教合唱曲を歌うこと、適度な運動をすること、食べること、料理すること、旅行すること。ピアノやオルガンも含めたいところだが、もう何年も真剣に触っていないので自粛中。好きな食べ物はピザ、チーズ、甘い物全般。



My Book Mark

オススメ

長下部先生 の一押し図書 3冊



○ 『修復的司法とは何か—応報から関係修復へ』

ハワード・ゼア著、西村春夫ら訳 新泉社 2003年

著者は、メノナイトの信仰を持つ犯罪学者です。キリスト教神学と社会政策の間の接点について、批判的に考えるきっかけを与えてくれた本です。聖書や神学についての言及が半分以上であるにもかかわらず、修復的司法の分野でもっとも重要な著作の一つとして、キリスト教内外で広く読まれています。

(*Bookデータベース説明から—従来の応報的司法のもとでは、犯罪加害者に刑罰が科せられる一方で、被害者は置き去りにされてきた。「修復的司法」は参加当事者の自発性を大切にしながら、各人の切実な声を聞くことから始め、被害者の救済、加害者の真の再生、コミュニティの関係修復をめざしていく。世界的な広がりを見せる新しい“正義 (Justice) の実践”を紹介し、その理念を追求する(図書館だより編集より)。



○ 『日本人はなぜ無宗教なのか』

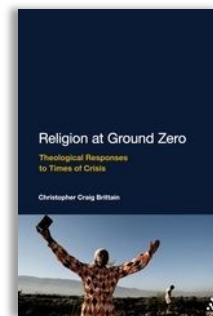
阿満利磨著 筑摩書房 1996年

今、私は無神論研究に取り組んでいます。初詣など、西欧から見れば宗教的な儀式を、なぜ日本人は単なる文化的行動と捉えるのか。歴史的・文化的にわかりやすく考察された良著です。英語にも翻訳されています。



○ *Religion at Ground Zero: Theological Responses to Times of Crisis*, Christopher Craig Brittain, Continuum 2011

キリスト者は災害や戦争などの危機的状況にどのように応答してきたのか。近代以降の事例の政治学的・神学的分析を通して、伝統的な神義論を批判的に論じている、刺激的な著作です(日本語には翻訳されていません)。



研究アイテム 紹介

長下部先生の研究を支える小物たち

① オーディオレコーダー

現在、無神論者の人生観や価値観に関する国際比較研究を行っていますが、このオーディオレコーダーを使ってインタビューを記録しています。概ね満足していますが、電源オン・オフのボタンがむき出しなので、気がつかないうちにカバンの中でオンになってしまうことがあります。その点はマイナスですね。

② 文献管理ソフト・Zotero

卒論などのボリュームの大きなプロジェクトに取り組む場合に非常に便利なソフトウェア。ISBNやDOIを打ち込むだけで著作情報が自動的に保存され、脚注や参考文献を一つ一つタイプせずとも済みます。作業の時短にオススメです。使い方を知りたい方は、いつでもご連絡ください！

<https://www.zotero.org/>



「編集」 の現場で

卒業生 ALUMNI

本の周りにいる卒業生（４）

福音と本づくり

米本 円香（よねもと まどか）

2008年に東京基督教大学国際キリスト教学科卒業。
その後、いのちのことば社に就職。書籍の編集に携わる。



よい編集者は「よいもの」に触れ、心を養い・感性を磨く・・・

「書籍の編集の仕事をしています」と言うと、たい
てい「編集者って何をしていますか？」と聞かれ
ます。そのたびに、答えに詰まってしまう自分がいま
す。「編集者って何だろう？」この問いは、本づく
りに携わって十年経ったいまでも、事あるごとに浮か
んできます。

本を読むことは昔から好きでした。本の表紙や挿
絵、文章など、昔読んだ本の中で今でも覚えているも
のがたくさんあります。人の記憶に残り続ける本。実
際に本を作る側になり、そのような本が生涯で一冊で
も作れたら、それはすごいことだと思っています。

編集者は、原稿を受け取りに行ったり（今はほとん
どメールですが）、原稿に赤を入れたり、本の体裁を
考えたりなど、作業はたくさんありますが、何よりも
まず、その本の「最初の読者」と言えると思います。
一番に原稿を読ませてもらい、著者に「ここがいいで
すね」とか、「この内容、もっと読みたいです」な
ど感想を言う。そういう意味では責任重大です。

そのなかで、いつも思うのが編集者個人の限界が、
その本の限界になってはいけないということです。文
法、句読点の位置などは判断できますが、表現、語
彙、構成など、これが「正解」という基準がないま
ま、「良い」とされる文章・本を著者と共に作り出す
のは、ほぼ手探りの作業。だから編集者自身が、つね
にキリスト教書、一般書問わず良書や芸術など、「良
いもの」に触れておく必要があることを痛感していま
す（もちろん、勉強も…）。

TCUの学生のとき、ある先生が授業で、「聖書だけ
でなく、本を、小説をたくさん読みなさい」と言われ
ました。聖書の授業でそんなことを言われたのが新鮮
で、いまでも覚えています。良い本を読み、心を豊か
に耕し、感性を磨く。その中で培われたものは、本づ
くりという働きだけでなく、生きる上でさまざまなと
ころで生かされるのだろうか、とその先生の言葉をと
きどき思い出しています。

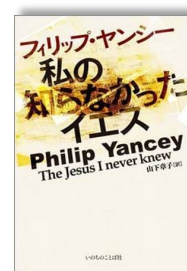
わたしのおすすめ 3冊

MY 推しブック

●『私の知らなかったイエス』

フィリップ・ヤンシー著、いのちのことば社、2017年

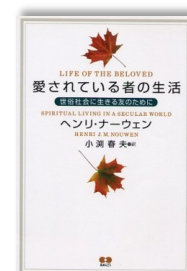
今もあるかわかりませんが、「ヤンシー会」という集まりが当時のTUCにあり、
週に一回夜、ヤンシーの本を持って集まり、読み合っていました。自分の中の福音
理解、イエス像がひっくり返された一冊です。それから10年後に、まさか自分がこ
の本の改訂に関わるとは思ってもいませんでした。



●『愛されている者の生活：世俗社会に生きる友のために』

ヘンリ・ナウエン著、あめんどろ、1999年

「あなたは愛されている存在」ということを、単なる言葉としてではなく、あらゆる
角度から教えてくれる一冊です。他人を愛することに重点を置かれすぎて、意外と見
落とされてしまった「自分を愛する」ということに目をむけさせてくれます。日々の
忙しさでいつの間にか荒んでしまった心に、優しく、じんわりと染みる内容です。



『犠牲（サクリファイス）わが息子・脳死の11日』

柳田邦夫著、文春文庫、1999年

25歳で自死を図り、脳死状態となったわが子と過ごした11日間を綴ったものです。精神疾患、我が子の自死、脳死、臓器提供、取り扱うテーマがすべて重いものですが、ベッドに横たわる息子の傍らでこれまでのことを思い起こしながら、少しずつ「わが子の死」を受け入れていく様子が淡々とつづられています。生と死、犠牲——正解がないものに対し、そこから逃げずにどう考えるのか、著者のその姿勢に考えさせられた一冊です。



*後に出版された『犠牲（サクリファイス）』への手紙もオススメです（図書館より）。

米本さんの 道具箱

実用・愛着・無駄のない小物

日々のルーティンをそばでそっと見守り、支えてくれるかけがえのないパートナーのような存在のアイテムたち

辞書たち『国語表記ハンドブック』 『漢字の使い方ものしり辞典』

編集時、「用字用語の統一」という作業があります。常用漢字や、どれをひらがなに、どれを漢字にするのか、漢字の使い分け（「超える」「越える」、「温かい」「暖かい」など、漢字で意味が変わるもの）などを調べるのに役立つのがこの二冊です。つついネットでも調べがちですが、辞書を開いて調べることを先輩方から推奨されています。



ペーパーウエイト

数冊の本を同時に進めているため、入稿が近づくにつれ、机の上は資料やら、原稿やらで荒れていきます。原稿が混ざらないように、飛ばされないように意外に重宝しているのが、ペーパーウエイトです。常に机にいるこれは、見てもよし、使ってもよしの優れものです！



国立国会図書館の利用者カード

本によっては、引用文献、参考文献など、注がたくさん付くものがあります。そのようなとき、図書館に行き、引用箇所をチェックしたり、内容を確認したりすることがあります。古い文献や、マイナーな文献など、探すのに苦労するものがあるときには、国会図書館に行けば必ず見つかります。日本中の本が集まっている図書館なので、困ったときは国会図書館です。



図書館 の棚から

Classical Books

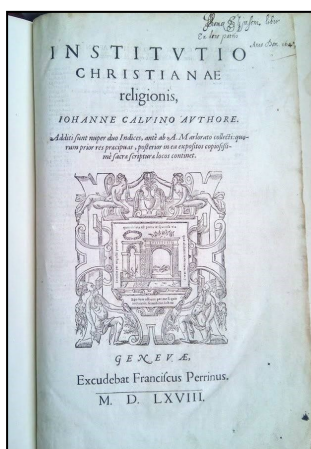
『キリスト教綱要』カルヴァン著 二十三年かけて完成された書物

Institutio Christianae religionis :Iohanne Calvino auctore

キリスト教の古典を読もう 司書 阿部伊作

ジャン・カルヴァン（1509-1564）による『キリスト教綱要』は、言わずもがなプロテスタント神学が最初に体系的にまとめられた記念碑的著作です。同書は、プロテスタント教会にとどまらず、西欧社会、また世界に影響を与え、神と自己を正しく認識し、聖書の本質へ導く、また市民権力の抵抗権の源泉としても重要であると云われます。

初版は1536年、カルヴァン26歳の時、宗教改革只中に刊行されました。15.6cm × 10cm、六章だけのポケット版で、一般民衆むけの簡便な書でした。その後五度にわたり改訂修正され、23年後の1559年、最終版は、八十章をもつ四巻本の大冊で神学を学ぶ者への書物として完成します。当館では、この最終版ラテン語オリジナル（1568年刊）を所蔵しています。状態は良好で、表紙は獣革で再装丁され、大きさはフォリオ版（34cm）約700頁です。標題紙中央に、大小二つの門の絵とラテン語聖書の言葉が記され、当時新たに翻訳されたギリシャ語新約聖書から「狭い門から入りなさい」（マタイ7:13）、「私は、門です」（ヨハネ10:9）の言葉が印刷されています。この図柄から、私たちは、当時、進行していたエラスムスの「源泉にもどれ」という掛け声と共に進められた新約聖書原典校訂作業と宗教改革運動の関係、Sola Scriptura（聖書のみ）の精神を垣間見ることが出来ます。なおこの図柄は、国内

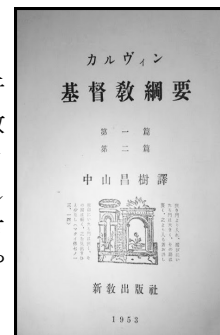


初の『基督教綱要』1934（昭和9）年刊行の標題紙にも描かれ受け継がれました（下の写真は新教出版社版）。

二十三年にわたって『キリスト教綱要』を整えていったカルヴァンは、ルターは言うに及ばず、アウグスティヌスを筆頭に教父古典を精読し、執筆を深めていきました。その影響は、教父からの多くの引用でわかります（カルヴァンは当時の最も優れたアウグスティヌス学者であったと云われる）。教父・人文学の英知・宗教改革の真理が凝縮され書と云われる所以です。

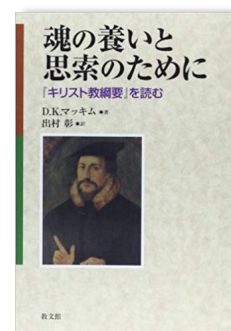
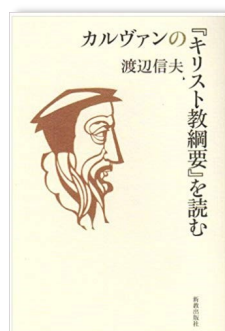
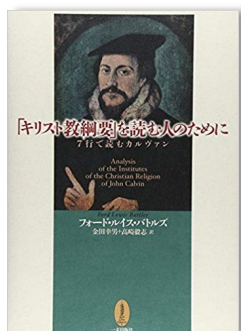
当館では様々な言語・版、関連図書を収集し、多くの利用者が、同書を深読できるよう整備しています。カルヴァンの緻密で明瞭な文章から、その情熱、聖書や神への姿勢などのリアリティを読み取ってくだされば幸いです。

古典は難しいと足踏み、挫折された皆様、『キリスト教綱要』の誕生や改訂の背景を思い描きながら再読すると、同書が身近に感じられ、カルヴァンが伝えようとした言葉が、頁の行間から語りかけて来るともかもしれません。



もっと知りたい人へのブックリスト

- ・『「キリスト教綱要」物語』B.ゴードン著、教文館、2017.8 191/C13
- ・『カルヴァンの「キリスト教綱要」を読む』渡辺信夫著、新教出版社、2007 191/W46
- ・『「キリスト教綱要」を読む人のために』バトルズ著、一麦出版、2009
- ・『魂の養いと思想のために：キリスト教綱要を読む』マッキム著、教文館、2013 191/Ma34



ここ数年の 図書館報告

Library Scope

Donation

寄贈図書について

ここ数年、図書館では大口の寄贈書整理が続いています。故宮谷宣史先生、故大村晴雄先生ご遺族から、TCUの後輩、次世代の研究者育成のためにとの尊いご芳志の申し出があり、当館では貴重な資料を感謝し受入れました。寄贈書の多くは洋書ですが、これらの図書を通して、キリスト教界に貢献する人材が多く輩出されることを願い、図書館スタッフ一同、整理に励んでいます。ここでは簡略に、先生方の経歴と東京基督教大学の関係をご紹介します

◇ 大村 晴雄 先生 (1910年-2016年)

1910年生まれ-2016年04月召天。東大哲学科卒、東京都立大学名誉教授、東洋大学教授、ヘーゲル研究者、哲学研究者である。105歳で没するまで、聖書研究会、哲学研究会を主催。国語教育研究家の大村はま先生は実姉。

著作に『ベーメとヘーゲル』高文堂出版社 1987、『日本プロテスタント小史』いのちのことば社 1993などがある。横浜海岸教会（日本最初のプロテスタント教会）長老であられ、その後、現在の日本長老教会山の上教会へ移られTCUの前身校東京基督神学校に様々な形で関わり、キリスト者研究者の育成に尽力された。寄贈図書は約500冊。ラテン語などでのヘーゲル、ドゥンス・スコトゥス、オッカムなど哲学の主要な全集である。

◇ 宮谷 宣史 先生 (1936年-2015年)

1936年生まれ-2015年10月召天。日本クリスチャンカレッジ (JCC)、青山学院大学神学科卒。ハイデルベルク大学で学位取得（神学博士）。スイスをはじめ西欧にて研究と教育に従事。関西学院大学、京都大学、同志社大学、ベルン大学、チューリッヒ大学などで長年教師を務める。専門はヨーロッパ思想史、文化史、古典語、特にアウグスティヌス研究の専門家として著名であり、同研究で多数の著作がある。

寄贈図書は約600冊。ラテン語・イタリア語など各言語での様々なアウグスティヌス研究に関する貴重な図書が含まれている。宮谷先生はJCC4回生でご夫人の則子さんも2年間JCCで学ばれた。

アーカイブズ室のご案内

図書館内2階奥のアーカイブズ室は、2007年に設置されました。歴史資料保存委員会では、資料を通して学内外の方々また次の世代に大学の歴史また建学の精神を伝えるべく、前身校、大学の歴史に関する史資料を収集・保存し、準備を進めています。

今後は、大学で日々行われてきた教育・研究活動や、学内行事によって生み出された様々な資料を、収集・整理・保存し、調査・研究、活用・公開する記憶に関わる業務を目指しています。大学の歴史及び資料に関するご意見・ご質問がございましたら、どうぞ、同委員会また図書館までお気軽にご連絡ください。

Archive



昨年は創立記念日に、共立女子聖書神学校の校旗を展示しました。

資料寄贈のお願い

当委員会では、より充実した展示を実現するため、できるだけ多くの資料を収集しております。TCUに関係する資料をお持ちの方は、ご寄贈およびご協力を賜りますようお願い申し上げます。



■ 2018年4月1日～2019年3月31日 貸出ランキング (図書)

順位	書名	著者	出版社
1位	ルカの福音書 (ティンデル聖書注解)	レオン・モリス著	いのちのことば社
2位	新約聖書解釈の手引き	浅野淳博[ほか著]	日本キリスト教出版局
3位	パウロ	E.P. サンダース著	教文館
4位	Exodus (Word biblical commentary)	John I. Durham	Word Books
5位	福音主義キリスト教と福音派	宇田進著	いのちのことば社
6位	新約聖書と神の民 (キリスト教の起源と神の問題)	N.T.ライト著	新教出版社
7位	Understanding Church Growth.	McGavran, Donald	Wm. B. Eerdmans
8位	出エジプト記 (ティンデル聖書注解)	R・アラン・コール著	いのちのことば社
9位	ユダヤ人伝道 教会への召命 (誰もが知りたいローザンヌ宣教シリーズ)	関西ミッション・リサーチ・センター 編	関西ミッション・リサーチ・センター
10位	ガラテヤ書簡 (NTJ新約聖書注解)	浅野淳博著	日本キリスト教団出版局

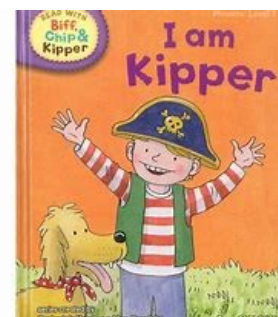
Tadoku books

「英語多読」は、読みやすい英語の本をたくさん読んで英語力をアップする学習方法です。近年、有効な英語学習法として注目されています。興味・関心がある本を入りに、英語の本をたくさん読むことを英語多読といいます。

場所は、図書館閲覧席奥です。(他に大学教研棟2階TERA)です。多読の三原則ポイントは3つだけ、①辞書は捨てる

英語多読コーナーご紹介

②分からないところは飛ばす(自分のペースで読む) ③自分に合わないと思ったら投げる(自分のレベルにあった本、好きな本を選ぶ)です。おすすめはOxford Reading TreeのKipperシリーズです。絵がかわいい、文字が少なくわかりやすい!この方法を実行し多くの学生さんが英語力を伸ばしています。是非、新入生の皆さんトライしてください。



●参考図書

『英語多読：すべての悩みは量が解決する』アルク
『イギリスの小学生教科書で楽しく英語を学ぶ』小学館

●英語の雑誌

- ・多聴多読マガジン
- ・TOEIC Test プラスマガジン
- ・English Journal
- ・ゼロからスタートEnglish



Dad



Mum



Chip



Wilf



Wilma



Floppy



Kipper



Biff

オンラインでも英語多読本
よめます!!

■ 編集後記

今回もお忙しい中、図書館便りに原稿を寄せてくださった皆様、心よりありがとうございました。久々の発行となりました。新入・編入の皆様、是非図書館をご利用ください。3月に卒業された皆さんの活躍をお祈りしております。貴重な資料を寄贈くださいました皆様に改めて、心から感謝を申し上げます。ご協力と暖かなご支援を感謝します。図書館は、これからも、皆様と図書との素敵な出会いを応援してまいります。

図書館だより 18号

2019年4月25日発行

編集・発行 東京基督教大学図書館

〒270-1347 千葉県印西市内野3-301-5-4

TEL: 0476-46-1131(代表) Fax: 0476-46-1407

e-mail library@tci.ac.jp